

虚栄心：

一つの無意味な存在の祝い

古木の銀鏡の前で、白髪を抜く
妻は見せかけの若さを求める
ああ、その気遣いのなんと空しいことか
積み上げた本の前で食べるように頁を捲る
賢くなろうとはしても、
己の愚かさを見せつけられるばかりの日々
資産を計上するコンピュータの前で
さらに友は、富を求める
しかし、残された時間は、
刻々と減り彼の眼前には、ただ死あるのみ
美しさ、知恵、富、名声、どれも人にとって、
心の安全地帯にはなりえない
このような贈り物で人間の弱さが
克服されることはない
結局のところ、「私」や「あなた」
といった観念も消えていくのだから

ミン： 虚栄心とプライドの境界線は微妙だね。

ティン： (うなずいて) ええ、基本的に私たちは取るに足らない存在です。
そのため時々無気力になってしまいます。

ミン： 虚栄心とプライドの境界線は微妙だね。

- T Newfields

(和訳：出前田晃と木美智子と Shousuke と Teresa と Asu-No-SekaSatomi と神谷卓代と吉田典子)

開始：1996年 静岡市 ★ 完成：2023年 横浜市

